

Rheumatology Conference 2024

日時

2024年 6月22日（土） 14:30～18:35

会場

TKP東京駅カンファレンスセンター（カンファランスルーム2A,2B）

会場参加+Web配信（ハイブリッド開催） ※詳細は裏面をご参照ください

Agenda

14:30～14:35 開会の辞	松本 功 先生 筑波大学医学医療系 膠原病リウマチアレルギー内科学 教授
14:35～16:55 一般演題	【臨床セッション】【基礎セッション】 別紙参照
特別講演① 座長	黒田 毅 先生 新潟大学保健管理センター 教授
17:05～17:50 特別講演①	「アトピー性皮膚炎におけるリンヴォックの使いどころ（仮） ～皮膚バリア機能異常の話題も含めて～」 乃村 俊史先生 筑波大学医学医療系 皮膚科学 教授
特別講演② 座長	松本 功 先生 筑波大学医学医療系 膠原病リウマチアレルギー内科学 教授
17:55～18:40 特別講演②	「国際ゲノム解析により関節リウマチの遺伝的背景を解明（仮） －個人のゲノム情報を活用した発症予測の社会実装に貢献－」 石垣 和慶先生 慶應義塾大学医学部 微生物学・免疫学教室 教授 （兼）国立研究開発法人 理化学研究所 生命医科学研究センター ヒト免疫遺伝研究チーム チームリーダー
18:40～18:45 閉会の辞	黒田 毅 先生 新潟大学保健管理センター 教授

[illegible]

Rheumatology Conference 2024

14:35～15:40 一般演題【基礎・臨床】

14:35～15:15
座長

下島 恭弘先生 信州大学医学部内科学第三教室 准教授

臨床① 10分

「新潟県内におけるウパダシニブの使用経験」
小林 大介先生 新潟大学医歯学総合病院 腎・膠原病内科 助教

臨床② 10分

「メボリズマブを投与した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症(EGPA)患者における
累積ステロイド中止率の比較検討」
日下 寛惟先生 自治医科大学 アレルギー膠原病学 病院助教

臨床③ 10分

「当院で経験した抗ミトコンドリア抗体陽性筋炎13例の臨床的検討」
矢澤 宏晃先生 埼玉医科大学 リウマチ膠原病科 助教

臨床④ 10分

「関節リウマチに合併した肺病変に対する
ヤヌスキナーゼ(JAK)阻害薬、アバタセプトの影響」
植松 奈々先生 筑波大学医学医療系 リウマチアレルギー内科学

15:15～15:45
座長

佐藤 浩二郎先生 自治医科大学 アレルギー膠原病学 教授

臨床⑤ 10分

「抗ARS抗体症候群の再燃に対する抗ARS抗体および免疫抑制薬の影響」
長谷川 杏奈先生 獨協医科大学 リウマチ・膠原病内科 助教

臨床⑥ 10分

「わが国の膜性ループス腎炎に関する臨床的検討」
今井 陽一先生 群馬大学大学院医学系研究科 腎臓・リウマチ内科学

臨床⑦ 10分

「関節リウマチ患者におけるJAKおよびIL-6阻害薬の安全性の比較
：多施設共同後向きコホート研究」
吉田 周平先生 福島県立医科大学 リウマチ・膠原病内科学講座 助手

Rheumatology Conference 2024

15:55～16:55 一般演題【基礎・臨床】

15:55～16:25 座長	度村 桂樹先生 群馬大学大学院医学系研究科 腎臓・リウマチ内科学 教授
基礎① 10分	「血清IgG4高値と低補体血症を呈した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症患者のリンパ節腫脹：IgG4関連リンパ節炎との鑑別」 倉科 淳一先生 信州大学医学部脳神経内科,リウマチ・膠原病内科
基礎② 10分	「二本鎖RNA編集酵素ADAR1のマクロファージ特異的欠損マウスは抗MDA5抗体陽性の劇症型肺炎を発症する」 田中 彩絵先生 獨協医科大学 リウマチ・膠原病内科 助教
基礎③ 10分	「TLR7アゴニスト誘導SLEモデルマウスにおける転写因子T-betの病因的意義の解析」 佐藤 亮太先生 筑波大学医学医療系 リウマチアレルギー内科学
16:25～16:55 座長	三村 俊英先生 埼玉医科大学 リウマチ膠原病科 教授
基礎④ 10分	「腎血管内皮細胞におけるPD-L1発現に関する検討」 今井 陽一先生 群馬大学大学院医学系研究科 腎臓・リウマチ内科学
基礎⑤ 10分	「SLEモデルMRL/lprマウスのループス様腎炎における補体因子MASP-1の役割」 町田 豪先生 福島県立医科大学 免疫学講座 講師
基礎⑥ 10分	「関節リウマチ患者の末梢血単球から分化したTNF-αとIL-6誘導性破骨細胞の病態への関与」 横田 和浩先生 埼玉医科大学 リウマチ膠原病科 准教授